



Earth Techno Corporation

株式会社 **アーステック**



# Recruitment Brochures

～地盤を生かし、大地と共存する鹿児島県の「ジオ・ドクター」～



## INDEX

[Company\(会社案内\)](#)

[Business Details\(事業内容\)](#)

[Work\(仕事・職場\)](#)

[People\(社員紹介\)](#)

[Culture\(社風と制度\)](#)

[Training System\(研修制度\)](#)

[Recruit\(採用情報\)](#)

## 会社概要

## 概要

商号	: 株式会社アーステクノ
創業	: 昭和42年12月
建設業登録	: 昭和44年3月
会社設立	: 昭和46年6月
資本金	: 2,000万円
本社所在地	: 鹿児島県鹿児島市新栄町26番6号
代表者	: 代表取締役 宇都忠和

## 登録および許可

地質調査業者登録	: 質(04)-172号
建設コンサルタント登録	: 建(01)第3777号
測量業者登録	: 第(10)-9464号
建設業知事許可	: (特-1)第2075号
さく井・土木一式・とび土工・管・水道施設工事・舗装工事・塗装工事	

## 営業種目

地質調査・ 建設コンサルタント部門	地質・土質調査、試錐、物理探査、地すべり・斜面の調査解析・土壌汚染状況調査、土質・岩石試験、CBR試験、地下水・水文調査解析業務、測量、設計
工事部門	地下水・温泉・地熱開発さく井工事 / 地すべり対策工事 / 法面工事 / アンカー工事 / 構造物補修工事 / ボーリング応用土木工事 / ウェルポイント工事 / 水道施設工事 / 管工事 / とび・土木工事 / 舗装工事 / グラウト工事 / 井戸洗浄 / その他関連土木工事

## 技術系保有資格数

2023. 5. 1 現在

技術士(総合技術監理)	1	地すべり防止工事士	6
技術士(建設)	3	農業土木技術管理士	1
技術士(応用理学)	1	土地改良専門技術者	1
技術士補(建設)	2	一級管工事施工管理技士	1
技術士補(応用理学)	1	二級管工事施工管理技士	2
RCCM(土質および基礎)	2	一級土木施工管理技士	12
RCCM(地質)	2	二級土木施工管理技士	7
RCCM(河川、砂防及び海岸・海洋)	1	二級建設機械施工技士	4
RCCM(農業土木)	1	一級さく井技能士	14
測量士	2	グラウンドアンカー施工士	4
地質調査技士(現場技術・管理部門)	11	のり面施工管理技術者	1
地質調査技士(現場調査部門)	7	第二種下水道技術検定	1
地質調査技士(土壌・地下水汚染部門)	11	火薬類保安責任者	1
地質情報管理士	2	給水装置工事主任技術者	2
公害防止管理者	1		

# 会社沿革

1967年：創業記念日。

1969年：代表者 宇都忠男により、南日本ボーリング創業。  
鹿児島県建設業県知事登録(第 1588 号)を受ける。



1971年：株式会社南日本ボーリング(資本金 100 万円)設立。  
宇都忠良が代表取締役社長に就任。九州地質調査業協会入会。

1974年：建設業法の改正により鹿児島県知事許可 般-48 第 2075 号(一般新規、さく井工事業)を受ける。

1977年：資本金 1,000 万円に増資。知事許可一般追加土木、とび・土工、管工事業を受ける。  
地質調査業者登録規程の施行により建設大臣登録 質 (52) -172 号を受ける。

1978年：鹿児島県地質調査業協会(任意団体)の発起人として設立に参加。  
測量法に基づく建設大臣登録 第 (1) 9464 号を受ける。

1984年：県内地質調査業者 10 社で鹿児島県地質調査業協同組合を設立。知事認可。

1985年：建設コンサルタント登録規程に基づく建設大臣登録 建 60-3777 号を受ける。

1986年：鹿児島支店に土質試験室を開設。



1996年：株式会社アーステクノへ商号変更、本社移転登記。

1999年：資本金 2,000 万円に増資。

2000年：鹿児島県知事(特-11) 第 2075 号  
(特定新規：土木、とび・土工、管、さく井、水道施設)

2005年：「串木野地区外地質調査業務」において、鹿児島国道工事事務所所長表彰を得る。



2019年：宇都忠良が代表取締役会長に、宇都忠和が代表取締役社長に就任

2022年：「牛根境防災事業に関わる地質調査業務」において、

大隅河川国道事務所所長より優良施工業者／優秀技術者表彰(地質部門)を得る。



2023年：喜入防災事業に関わる地質調査業務で、

鹿児島国道事務所所長より優秀技術者表彰(地質部門)を得る。

同 年：国道 220 号の災害復旧に関わる地質調査業務で、

九州地方整備局長より災害復旧等功労業者表彰(業務・地質部門)を得る。



# 代表挨拶

## 代表取締役社長よりごあいさつ

平成 31 年（2019 年）4 月より、弊社の経営責任を担うこととなりました。代表取締役会長 宇都忠良とともに、これまで以上に品質向上・サービス向上に努めて参る所存です。社長就任にあたり、私どものこれまでの歴史と存在価値を省み、これからの社会的使命を要約した企業理念を定めました。

株式会社アーステクノ 企業理念  
地盤の技術と経験を継承する。  
地域に貢献する人材を育成する。  
社員と家族の幸福を追求する。

株式会社アーステクノ  
代表取締役 宇都 忠和



弊社が創業して 50 余年を数えましたが、その間に蓄積してきた技術と経験を今後も継承し、質の高い技術をご提供し続けることを重要な使命と考えています。私どもは、経営の近代化や働き方改革を通じて、次世代を担う若手技術者の育成に注力し、今後も地域のニーズにお応えすべく精進して参ります。そして、地域の社会資本整備・地盤防災・水資源・温泉資源開発等に、私どもの知見を生かし、かけがえのないオンリーワンの存在としてお役に立てるよう、専門技術の高度化に努めて行かなければならないと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 事業所案内

### ●鹿兒島本社

〒890-0072  
鹿兒島市新栄町 26 番 6 号  
TEL 099-256-5167  
FAX 099-256-0533  
鹿兒島土質・岩石試験室



### ●出水本店事業部

〒899-0502  
鹿兒島県出水市野田町下名 5522  
TEL 0996-84-2331  
FAX 099684-4223  
出水土質試験室



### ●水俣支店

〒867-0034  
熊本県水俣市袋 836-1  
TEL・FAX 0966-63-3342



### ●奄美営業所・阿久根営業所

# Business Details(事業内容)

## 地質調査事業

ボーリング調査を中心として、大地を調べる地質調査・解析を行います。

### ● 調査

各種構造物基礎の地質構成・地盤定数等を把握するために、現地において地表地質踏査、ボーリング、物理探査および各種原位置試験等を行っています。

### ボーリング調査

陸上・海上における軟弱地盤から硬質岩盤におよぶ地すべり調査まで、あらゆる地盤に対応した掘削・試料採取の技術開発と地盤の評価を行っています。



海上ボーリング

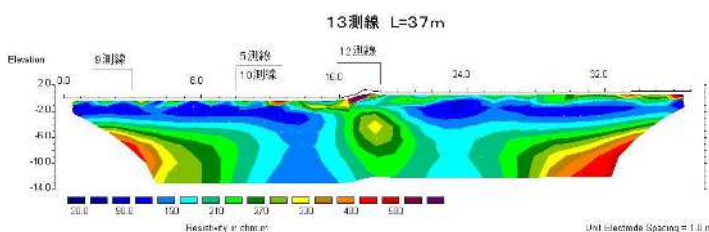


斜面災害でのボーリング

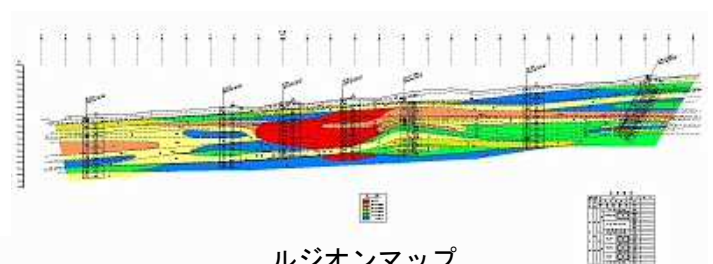
(左：鋼製槽（水深 40m対応）；右：マット台船（水深 30m対応）)

### 物理探査・検層・各種原位置試験

物理探査は、帯水層、空洞、岩盤の連続性等を比抵抗法による電気探査（垂直探査、二次元高密度電気探査）や地盤の伝播速度を弾性波探査で把握するものです。また、各種原位置試験を実施しています。



空洞調査における二次元比抵抗探査解析



ルジオンマップ

### 主な原位置試験（地盤の強度特性を測定します）

- ・ 孔内水平載荷試験（低圧、高圧）、PS 検層
- ・ スウェーデン式サウンディング試験、ポータブルコーン試験、動的貫入試験、簡易貫入試験
- ・ 針貫入試験、山中式土壌硬度試験

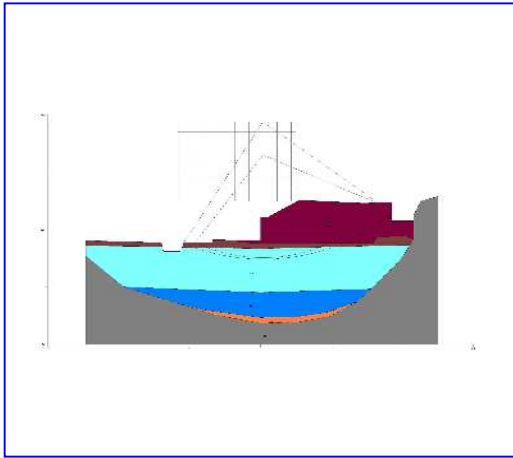
### 主な探査・検層（井戸・温泉・埋設物などを探査します。また、地下水・キレツの分布や特性を測定します。）

- ・ 段階揚水試験、現場透水試験、ルジオンテスト、揚水圧試験、間隙水圧測定
- ・ 電気検層、温度検層、地下水検層・レーダー探査
- ・ 電気探査（一次元探査（ウェンナー法）、二次元探査（シュランベルジャー法））
- ・ 温泉探査（CSAMT 法、重力探査）・ボアホールカメラ

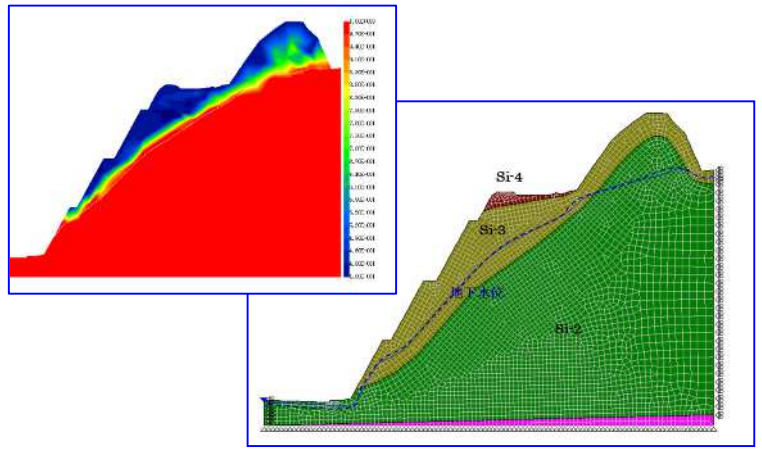
## 解析・設計業務（斜面安定・災害）

解析・設計業務の一例を以下に示します。

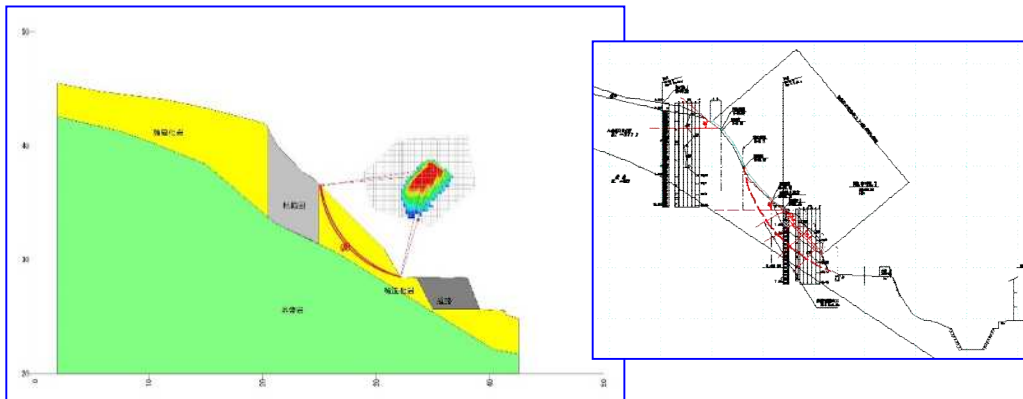
- 軟弱地盤の円弧すべり解析・沈下解析
- 斜面の安定解析及び対策工検討
- 斜面災害現場空撮・3次元モデル作成



軟弱地盤の円弧すべり解析



有限要素法（浸透流解析・弾塑性解析）



斜面の安定解析及び対策工検討



斜面災害現場空撮・3次元モデル作成

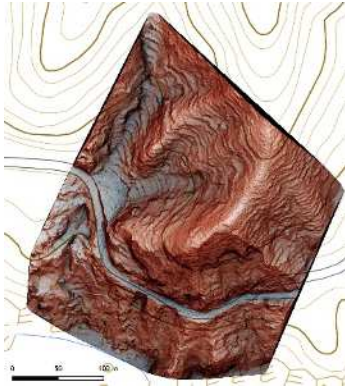


アンカー工設計箇所（黒瀬工区）

## 水文調査業務

水文調査は、工事前後に至る地下水・地表水の状況変化を把握し工事による影響の有無、程度を調査・解析するものです。調査種目としては、降水量調査、地下水位観測、流量調査、水質分析等があり、日・月・年変動を把握します。

## UVA を利用したレーザ測量

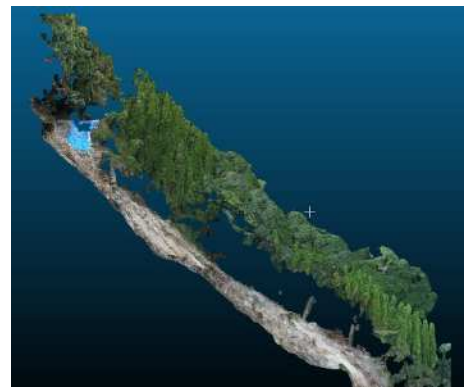
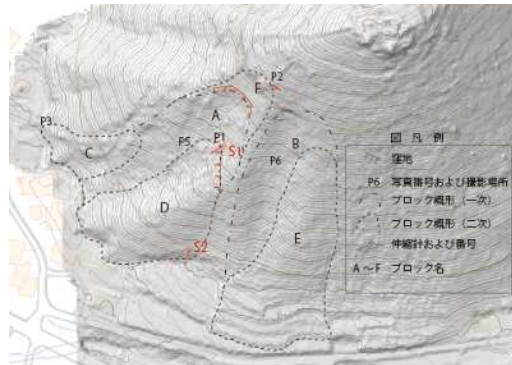
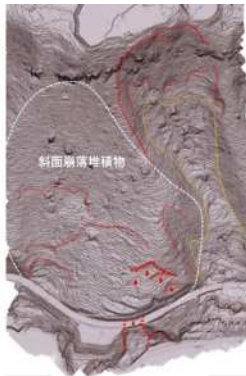


CS 立体図  
(位置情報の把握が容易となる)



レーザ測量結果  
(点群を着色することで視覚的な共有が可能となる)

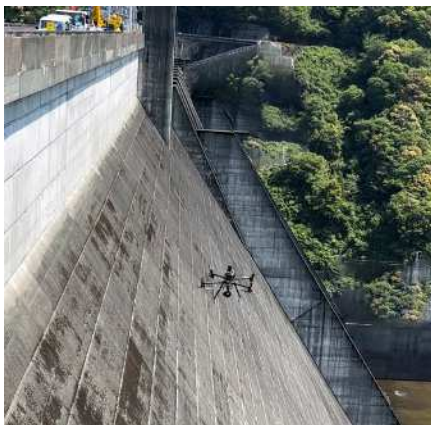
## 地域のジオ・ドクターだから可能な地形画像診断



地すべりブロック  
(地域の地形・地質に精通しているから可能な診断)

断面図  
(任意の作成が画像診断の手助けとなる)

## 高度な飛行技術に応用したインフラメンテナンス



ダム壁面近傍での写真撮影  
(正面の写真展開作成・微細な変状確認)



法面変状の定量評価  
(さまざまな場所の計測が行える)



## 工事・さく井事業

工事は地域の安全・安心を守るための斜面安定・防災工事。  
さく井は大地の恵みを生かす水源や地熱の探査・開発を行います。

### 斜面崩壊対策工（法面工、吹付工、アンカー工、フリーフレーム工）



道路改築工事（屋鈍8工区）



第1号県単道路整備（防災）工事（雇用経済対策（大金久工区）） 同左 作業状況

### 地すべり対策工（抑止杭工）



道路補修（災害防除）工事（後藤工区）



同左 作業状況

**地すべり対策工（集水井工）**



地すべり対策工事（中之島4工区）



災害関連緊急地すべり対策工事（平崎地区2工区）

**水資源開発・維持管理・洗浄**



水資源調査 城川内地区（さく井）状況



井戸洗浄状況（エアーリフト工）

**蒸気抜き工（温泉開発）**



源泉替掘状況

## 試験室

地盤を診断するための各種データを取得する試験・計測を行います。

### 鹿児島試験室（室内土質・岩石試験）

弊社では、土および岩盤の地盤定数を求めるため、各種室内試験を自社の試験室で実施しています。鹿児島大学北村教室との共同研究成果品である振動三軸圧縮試験器を誠試工(株)と改良し運用を行なっています。



主要機器の並んだ弊社試験室の様子

### ◎室内土質・岩石試験



土粒子の密度



土の含水比試験



粒度試験（沈降分析）



土の三軸圧縮試験



岩の一軸圧縮試験



光学顕微鏡による観察

室内土質試験は、土の物理特性・化学的特性及び力学的特性の把握を目的として行います。建築や土木工事の設計・施工性を検討する際に、ボーリング調査によって得られたN値だけでは、地盤情報としては不足している場合があります。また、設計・施工の段階で必要とされる地盤定数もさまざまであり、こうした各種の地盤情報を的確に把握するには、土質試験が有効となります。鹿児島（本社）試験室では出水（本店）試験室と連携し、さまざまな土質試験を実施することができます。

## 出水試験室（原位置試験・品質管理試験）

出水（本店）試験室では、各種原位置試験及び品質管理試験を行っています。さまざまな工夫によって機動力を高め、北薩地方を中心として、九州各地の土木・建築現場に対し、迅速な対応をモットーとしています。また、鹿児島（本社）試験室と連携して、多種多様な室内試験も一貫して実施し、品質を高める努力を行っています。



スウェーデン式サウンディングの実施状況

自走式のサウンディング機によって、狭いスペースでも効率的な機材搬入を行います。



平板載荷試験の実施状況（左側がバックホウで載荷する場合、右側がH鋼・敷鉄板で載荷する場合）



現場透水試験（マリョットサイフォン）



現場密度試験（突砂法）

## Work(仕事・職場)

### 技術部紹介

技術部は、地盤調査の計画からボーリング、原位置試験、動態観測および室内の土質・岩石試験さらに解析検討を一貫して行っております。



調査事業本部長 赤崎秀敏

現在の技術部員は23名、業務内容は陸上・海上ボーリングに基づく土質・地質の地盤調査・総合解析、土から岩盤を対象とした土質試験および現場管理試験など多岐にわたります。地すべり災害対策工事やさく井・温泉工事など、土と水に関わる地盤問題については技術部が積極的に取り組んでいます。技術の主な仕事は、顧客および業務関係者との打合せ協議、調査の計画立案、業務の工程管理とりまとめ整理、報告書作成から納品・検査。営業部・工事部との連携を密にし、顧客の要求に対し納得いただける成果を納める事に努めています。調査現場における地下水採取・水位データ収録や整理とりまとめ作業には補助員に協力してもらっています。この作業分担により、各技術員は専門知識を生かし、業務に集中することが可能です。

技術部  
の日常



### 工事部紹介

工事部は、出水市野田町に拠点を置き、27名で鹿児島県内及び九州管内でのボーリング調査や井戸掘削等を担当しています。



工務事業本部長 住吉武志

業務内容の一つめは、創業時からの業務である市町村・農業用・家庭用の水源となる井戸掘削および、県内各地の温泉掘削です。温泉掘削は発注者からの期待が高いのですが、豊富な社内データと地下探査から地下水脈を調査し、期待通りの成果が得られたときの達成感は仕事冥利に尽きます。

様々な構造物を造る上で欠かせない基礎部分や、地質構造を調査するボーリング調査も私たちの最も得意とする分野です。また、これらの主軸となるボーリング業務を応用した仕事では、水抜きボーリングや、アンカー工事、抑止杭、トンネルの先進ボーリングに携わっています。機動力を生かして離島を含め県内各地の災害対策や地すべり対策工事を手がけています。時代の変化に対応し、時代に必要とされる技術力を身につけ、常に向上心を持って仕事に取り組み、やりがいのある職場作りを目指しています。

工事部  
の日常



## 営業部紹介

楽しく和やかな中で真摯に仕事に向き合っている部署です。



営業本部長 木下浩美

地下開発の専門業者として、現場作業から現地調査計測、土質試験から解析・設計まで一貫して行っている私共は公共事業の受注をメインに活動しております。国、地方公共団体等から発注（指名）された物件を、受注にむけて正確な積算をし、他社と競合しながら入札に挑みます。そして、その入札はくじでの抽選となります。ドキドキ・ハラハラとなりますが、落札できたときには達成感で満ち溢れます。営業部では、未経験でも充実した教育制度が整っており、一から教えていくので安心してください。更に資格取得支援でスキルアップも可能！取得すれば資格手当も支給されます。もちろん、他にも手当は多数あり基本給に+αで追加されるので、収入面も安心です。ほかの営業部員と一緒に仕事をしますので、初めてでも安心してください。

営業部  
の日常



## 総務部紹介

私たちは、「考動する総務部」「稼げる総務部」として日々活動しています。

### 1. データや資料の処理をIT化や新技術機材を提案して効率化する「考動する総務部」

当社の商品のコアは、地域の地質・土質に関する知見・経験です。したがって、広い意味では「情報・知識」を取り扱う会社です。情報処理の効率化や情報セキュリティ向上のため、積極的にIT化・新技術導入を進めています。

### 2. 各事業部を下支えする「稼げる総務部」

繁忙期には、技術部・工事部の人員だけではカバーしきれない量の仕事のご依頼を頂く場合があります。その際は、総務部がサポートに回って、データ入力や図面作成などの生産支援を行っています。わが社の総務部員は、入社時は全く技術的知識がありませんが、日々の研さんを怠らず、技術部員も時には教を乞うほどの頼もしい存在に成長して行ってくれているようです。このような総務部で働いてみたいという方、お待ちしております！



総務部長（兼務） 宇都忠和

総務部  
の日常



## People(先輩社員紹介 I)

アーステクノでは様々な職種があります。各々の部署で活躍する先輩たちの仕事内容や想いをご紹介します。ご自分の思う働き方を見つけてください。

本店工事部 工務副部長

若松 和幸



温泉好きがきっかけで、温泉掘削、地下水源開発を行うアーステクノに入社しました。入社当初は主にさく井工事現場の工務管理が多く、泉源開発の奥深さを知りさらに関心がわきました。

弊社からは資格取得支援を受け、徐々にですがスキルアップ出来ていることに感謝しているところです。現在、私の工務管理は主に地すべり対策工事へと移行し、地域を守る公共施設の築造に携わっています。地すべりのメカニズムや地質・地域の特性を知ることがとても重要です。興味や関心があるものが仕事になり、追求していくとさらに驚きがあります。ぜひ、一緒に地域や社会へ貢献できる仕事をしましょう。

～所有資格～

地質調査技士

1級さく井技能士

グラウンドアンカー施工士

地すべり防止工事士

1級土木施工管理技士



・平成8年入社  
・2級さく井技能士  
・地質調査技士  
・1級さく井技能士

・監理技術者資格  
・2級土木施工管理士  
・グラウンドアンカー施工士  
・工務課長補佐

・地すべり防止工事士  
・1級土木施工管理士  
・工務副部長

### ●印象深い業務

工事名：鹿児島空港ターミナルビル温泉掘削工事 天然温泉足湯「おやとさあ」・・・内容：温泉掘削工事 足湯の泉源でL≒1.5km掘削する。

工事名：湯之野泉源地12号蒸気井替掘工事・・・内容：温泉還元井 12号井掘替で、地中の蒸気を掘りあてる工事。

工事名：災害関連緊急砂防工事（深港川（2）4工区）・・・内容：地すべり防止工事（集水井工）で竣工金額が、1億7,300万円であったこと。

工事名：道路補修（交付金）（橋梁）工事（湯之尾4工区）・・・内容：橋梁補修工事 ひび割れ注入工に、注射器2,000本超使用。

## People(先輩社員紹介Ⅱ)

本店試験室 技術副部長

内山 良子



入社当初はパートとして勤務し、主に室内試験を担当していました。土を洗ったり、沸騰させたり、ヘラでこねたりと驚きの仕事内容ではありましたが、毎日理科の実験をしているようで楽しい日々でした。入社4年目に正社員となり、仕事の幅を広げるために現場へ出て原位置試験を学び、県内のあらゆる所で調査に携わっています。現在は、官公庁発注の CBR 試験業務を主に担当しています。CBR 試験は主に道路設計の前調査です。計画されている道路を 1m~1m30cm ほど掘削して、室内試験を行います。地質は地域によって大きく異なります。驚きと発見の連続を一緒に体験してみませんか？

～所有資格～

1 級建設業経理士

地質調査技士

1 級土木施工管理技士

技術士補



・平成23年入社  
・建設業経理士1級

・地質調査技士

・1級土木施工管理士  
・技術士補  
・技術副部長

### ●印象深い業務

委託名：県営中山間地域総合整備事業 日置北部地区 委託1-7

調査箇所が2路線あり、尚且つ1路線は起点から終点までの縦断勾配が大きく、室内試験結果にバラツキがあったため、創意工夫として4箇所の試掘を行った。アスファルト舗装区間とコンクリート舗装区間が計画されており、計6つの舗装構成案を提案。委託業務成績評定83.0点をいただき、翌年の社内安全大会にて表彰された。



### 若い社員も日々成長し活躍しています



令和5年4月入社

鹿児島本社 技術部所属 坂本 航汰

地質調査の要であるボーリング調査の現場管理や、採取したコアの観察・柱状図作成を行っています。その後、地表踏査やボーリング調査の結果から調査地の地質を想定し、報告書として取りまとめます。報告書を作成する際には、調査地にどんな構造物・建築物を作るのかによって注意すべきことが変化します。地質を調べるだけで終わりではなく、その後の設計や工事のことを考えて注意点や考察を考えるのは難しいです。しかし、地質調査は、今後の設計・工事に大きく影響し、完成した構造物を様々な人が使うこととなります。そのため責任も大きいですが、その分やりがいのある仕事だと思います。自分が関わった道路やトンネルが完成する数年後が楽しみです。

将来の目標は、自分の仕事は何か？と聞かれたとき、自信をもって「地質調査を専門とする技術士です」と言えるようになることです。様々な経験を糧に成長していきたいです。



令和5年4月入社

鹿児島本社 試験室所属 長野 陽

本社の試験室に所属しています。ボーリングで採取した試料をもとに、土質試験やそのデータ整理、修正などを行っています。きれいな試験結果が出た時や、仕事で人の力になったときにはやりがいを感じます。しかし、初めてだと分からないことが多く、専門的な言葉もたくさん覚え、理解しないといけない事や、土質試験結果にバラつきが出たときなどは、上司や先輩に相談したり、確認してもらったりと大変です。また、離島などの業務で出張がいきなり決まることもあり準備などが大変でしたが、離島は初めて行ったので、とても良い経験になりました。鹿児島育ちですが、入社半年足らずで今まで行ったことのない地域に行きました。

将来の目標は、まずは自動車運転免許、それから地質調査技士などの資格取得を目指したいです。



### 福利厚生・働き方

#### 各種資格取得支援

研修や資格取得支援や資格手当といった、人材育成のための制度充実に力を注いでいます。技術を磨き、郷土を理解することで、キャリアアップと働きがいを得られる職場です。



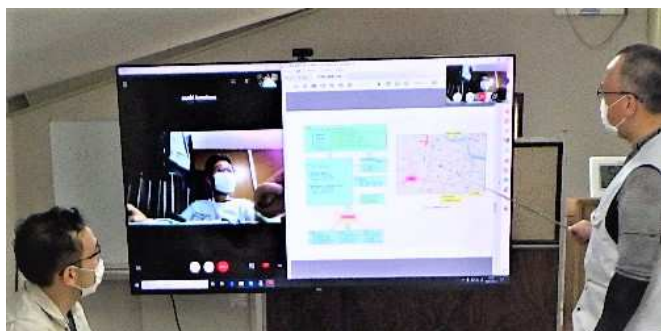
#### ワークライフバランス

社員の創造力と生産性向上を目的に、ワークライフバランスを強化。毎週水曜日の定時退社推奨日や有給休暇の取得推進を徹底し、勤務時間外で心身共にリフレッシュできる環境を整えています。



#### 多様な働き方

時間や場所にとらわれない、多様な働き方の実現も目標のひとつ。テレワーク勤務の推進も行い、自由に働ける環境づくりに取り組んでいます。



#### かごしま子育て応援企業

「かごしま子育て応援企業」に登録している弊社は、育児支援の充実も大きな特色。産前産後休暇はもちろんのこと、育児休業の取得や時短勤務を活用することが可能です。



# Training System(研修制度)

各種研修制度を整備しています。

## 新入社員研修

入社後、社内及び外部研修機関での導入研修を実施。社会人としての一歩から業務における基本的な実務スキルを学びます。



新入社員育成徹底コース

於：KER(九州経済研究所)



新入社員導入研修

座学や実地など



## 社員研修

社内外問わず、毎年社員の技術、知識スキル向上並びに、生産性向上のための研修を実施しています。キャリアによって必要とされるビジネススキル、技術スキルなどを磨きます。対象とされる研修から社員一人一人が希望、選択することもでき、自らのキャリアアップを目指します。



育成指導者研修



レーザードローン講習



温泉掘削現場研修



現地踏査研修



## 募集要項

業種	技術サービス業（他に分類されないもの）ゝ土木建設サービス業
雇用形態	正社員
求人内容	①技術職（地質調査、各種試験・解析、斜面防災設計、測量） ②工事管理（現場管理、工程管理） ③現業職（地質調査、井戸工事、斜面对策工事） ④事務職
資格	・普通自動車運転免許（応相談） ・技術職は、2024年（令和6年）に大学卒業、大学院修了見込み以上、若しくは既卒の方。
始業時間～終業時間	8:30～17:30（本社：鹿児島市）・08:00～17:00（本店：出水市）
休日	日曜日、祝日、第2・4土曜日 ※社内カレンダーによる
休日に関する特記事項	春季休暇：3日・夏季休暇：3日・年末年始※年間休日数：105日
有給に関する特記事項	有給休暇は1時間単位での取得を認める
有給休暇消化率	73.2%（2022年度）
平均勤続年数	10.4年
給与：基本給 （職能給含む・諸手当別）	高校卒基準：175,000円 大学卒基準：210,000円 大学院卒基準：220,000円 賞与：年3回・昇給：年1回
諸手当	当社規定により支給：資格手当、通勤手当、住宅手当、家族手当等
加入保険	雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金 退職金共済加入、退職金制度あり（勤続3年以上）資格取得費等自己啓発支援、その他当社規定による
選考方法	一次選考：書類選考 二次選考：面接、卒論（修論）説明 2023年（令和4年）7月～
入社時期	2024年（令和6年）4月1日予定
採用実績	<大学院（50音順）> 岡山理科大学、鹿児島大学、東京大学 <大学（50音順）> 大阪工業大学、鹿児島国際大学、関西大学、久留米大学、ハノイ鉱山大学、福岡大学、ホーチミン市工科大学 <高校（50音順）> 阿久根高校（現：鶴翔高校）、出水工業高校、開陽高校、加治木高校、薩南工業高校など
応募方法	当社HP、電話にて申し込み、履歴書等送付
応募受付 電話番号	099-256-5167
応募受付 ウェブサイト	<a href="https://www.e-tcn.co.jp/recruit/">https://www.e-tcn.co.jp/recruit/</a>
採用担当	担当部署：総務部 担当者：仲野(なかの)

### 【技術系】

地質調査の現場管理および報告書作成を行っていただきます。入社当初（1～3年間程度）は、先輩社員の補助的な業務をして、業務の流れを学んでいただきます。地質調査は、現場作業を伴います。安全に、かつ、地域に迷惑をかけないで現場作業をできるよう管理。鹿児島島の地形、地質や地盤について、じっくりと知識を蓄積して行って、県や市町村など、公共の発注者からも認められる技術者として成長できるよう、会社としてもサポートします。若い知的好奇心で取り組んで、各個人が成長していただくことが、会社の成長にもつながる仕事です。

### 【土木・建築系】

（主に土木の）工事現場監督を行っていただきます。工事は、さく井、斜面防災、または構造物（道路橋など）の修繕が主です。井戸や斜面对策など、地域や社会に貢献する構造物が、各社員の「作品」として残っていく仕事です。

### 【専門職系】

現場でのボーリング・さく井技士、または土質試験を行っていただきます。鹿児島県の地盤・地質は、多様性に富んでいます。その地質調査、地下水開発は、豊富な経験を積んだプロの職人技によって支えられています。ボーリング技士や、さく井技士は、いろんな場所に行き出張が多くなりますが、大自然の中を「職場」として、伸び伸びと仕事をしていただきます。

## 職場データ

### 賞与実績（原則年3回）

業績に応じて支給します。

年度	賞与
R3.5月期	1.22か月
R4.5月期	4.52か月
R5.5月期	2.66か月

在籍社員の平均勤続年数  
（令和4年5月期）

**10.4年**

長く勤めている方が多いです。安定した職場でスキルを磨き、向上して働きたい方に向けた企業です。一方、県外で修業を積んだのちにUターンして入社した方も、数多くいます。

### 近年の採用実績

これまで即戦力中心でしたが、新卒採用も取り組んでいます。

年度	新卒	中途
R.3	2名	11名
R.4	2名	7名
R.5(10月)	2名	10名

資格手当実績  
（令和4年5月期）

**1人あたり最高  
60,000円/月**

資格手当は、役員を除き、各資格ごとに支給しています。全て合算すると月数万円になることは珍しくありません。

### 主な出身高校・大学

出身によらず、やる気のある人材を募集しています。

部署	高校	大学
工事部 さく井部	阿久根高校 阿久根農業高校 出水工業高校 宮之城農高校	大阪工業大学
技術部	開陽高校 加治木高校 国土建設学院 薩南工業高校	岡山理科大学 東京大学院 鹿児島大学院 鹿児島国際大学 関西大学 ホーチミン市工科大学
試験室	阿久根高校 出水商業高校 鹿児島工業高校 鹿児島西高校	鹿児島女子大学 ハノイ鉱山大学
他	鹿児島商業高校 熊本八代高校	鹿児島純心大学 久留米大学 福岡大学

有給休暇平均取得日数  
（令和4年5月期）

**年10.3日**

有給取得日数は、総務部で取得目標を管理し、取得を奨励しています。

## アーステクノで活躍している人物像

### 資格取得

道路・港・地すべり対策など、地域を守る公共の施設について知識を深め、資格の取得などを通じてキャリアアップしています。

### 技術向上

地域の地盤についての経験と知識を深め、マシンの操作や地質の分析、試験・計測など、それぞれの職人技を磨いています。

### 地域貢献

地域で生活している住民のみなさんや協力会社と十分にコミュニケーションを取り、地質・地形といった特性を学んで地域に貢献しています。

## 若い皆さんに期待すること

私たちの住む鹿児島県は、火山や温泉、シラス土壌、そして離島など、日本の中でも複雑な地質や地形条件のもとで、大地の恵みに生かされながら発展してきました。

そのため、地域の地盤・地質、地域特性について若い知的好奇心で取り組んでいただき、仕事を通じて経験や知識を蓄積・獲得していくことがとても重要です。

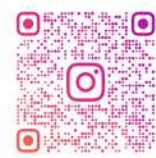
そして、地域を守り、地域と共に成長していくための素直な気持ちを大切にいただきたいと思います。



会社公式

会社公式HP

Instagram



EARTH.TECHNO.CORP



株式会社 **アーステクノ**